

第28回配偶子制御セミナー

メチル化制御因子PGC7の機能解析

講師: 中村肇伸 先生
長浜バイオ大学バイオサイエンス学部

場所 ログ金沢 (シーサイドライン海の公園柴口: 横浜市金沢区柴町343番5号)

日時 平成24年11月13日 午後1時15分-午後2時15分

PGC7は、始原生殖細胞、卵細胞、初期胚に特異的に発現するタンパク質であり、初期胚においてメチルシトシンヒドロキシラーゼ Tet3の機能を抑制することにより、メチル化の維持に機能する。一方、PGC7は体細胞に発現させた場合には、初期胚の場合とは逆にゲノム全体のメチル化を低下させる。今回は、正常発生におけるPGC7の機能に加えて、PGC7をメチル化制御のツールとして利用した研究についても紹介する。